



「あすチャレ！スクール」



12月14日(月)車いすバスケットボールチーム【NO EXCUSE (ノーエクスキューズ)】所属の現役プレイヤー橋 貴啓(たちばな たかひろ)様を講師にお迎えして、「あすチャレ！スクール」が実施されました。車いすに乗ってバスケットゴールにシュートをしたり、リレーをしたりしました。子どもたちは、とっても楽しそうでした。

世の中には、障がいをもった方々を初め、高齢者の方々、小さい子たち、妊婦さん等いろいろな立場の方々がいらっしゃいます。そのような方々全員が幸せに暮らしていくためには、お互いの立場(思い)を理解することが重要になってきます。

未来を生きていく子どもたちがいろいろな立場の方々の思いを理解し、何気なくサポートしてあげられる人間になってほしいと考えています。

ドイツでは、車いすに乗っている方でも当たり前のように公共のバスに乗られるそうです。周りの方々が当たり前のようにサポートしてくれる社会基盤があるからです。日本も、そんな心温かい国になったらいいですね。



素敵な演奏会



12月15日(火)仙台チェンバーアンサンブル所属の叶 光徳(かのう みつりの)様、小林 直央(こばやし なおひさ)様、東京音楽大学大学院所属の猪俣 久智(いのまた ひさとも)様をお招きして、演奏会が行われました。県の「文化芸術による子供育成総合事業」の一環として行われました。

「ジングルベル」、「赤鼻のトナカイ」等、クリスマスの曲を含め13曲演奏していただきました。子どもたちは、プロの演奏家が生で演奏してくださるのを大きな関心をもって聴くことができました。

“本物”に触れることがやっぱり大切であることを再確認できました。

子どもたちの心が自然に動く(感動する)ような活動も大切にしながら、今後も教育活動を進めていきたいと思えます。



【校長のつぶやき】16日、17日の大雪の際には、除雪等の御協力をいただき、本当にありがとうございました。改めて、学校が保護者の方々や地域の方々の御協力のお陰で成り立っていることを再認識いたしました。心より感謝申し上げます。